



設定マニュアル





はじめに

本書は JR 製 XG6/XG8 の CCPM 設定及び、TAGSO MINI 付きスーパーコンボモデル用の標準的なデータシートを記載しています。(TAGS MINI には、最適パラメータとキャリブレーションが設定済みです。)

その他の XG シリーズプロポの取扱説明書を併せてご覧ください。 ボタンやスイッチの名称が異なる場合は、それぞれ適切に読み替えて設定してください。

また、JR-CCPM は「サーボに関する設定」と「操舵に関する設定」はそれぞれ別々のものであるという点に注意し、以下の内容を十分にご理解の上作業してください。

- ・初期設定は標準的なものです。テストフライト後微調整が必要な場合があります。
- ・設定にあたり、ご使用になるプロポのトリムレバー、トリムツマミをすべてニュートラルにしてください。(ゼロ位置)
- ・レバースイッチ関係はすべて 0 の位置に倒してください。(手前側ではなく、後側に傾いた状態です。)
- ・設定内容によってアンプに通電させる項目があります。万一に備え、メインローターが回転しない様、モーターの配線を 外して作業してください。

※ TAGS MINI は DMSS 方式のプロポのみご使用いただけます。

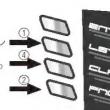


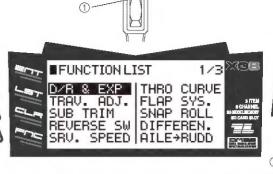
XG8

プロポの初期化

①電源スイッチを入れ、液晶左下の【LST】 キーを押し

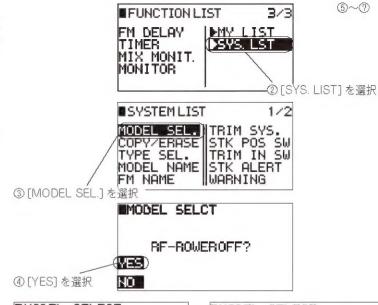
て「■ FUNCTION LIST 1/3] 画面を表示させます。

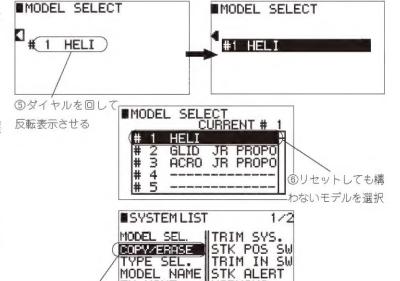




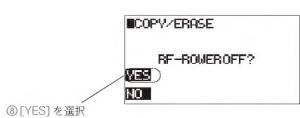


- ②【FNC】キーを2回押して[FUNCTION LIST 3/3] を表示させた後、ダイヤルを回して[▶ SYS. LIST] を反転表示させてからそのまま押します。
- ③「SYSTEM LIST 1/2」画面が表示されます。 ダイヤルを回して「MODEL SEL.」を反転表示させ、そ のまま押します。
- ④ [RF-POWER OFF?] と表示されるので、【CLR】 キーを押して [YES] を選択します。
- ⑤現在のモデルナンバーが表示されるので、ダイヤルを 回して反転表示させ、そのまま押します。
- ⑥ダイヤルを回してリセットしても構わないモデルを選択し、そのまま押します。
- ⑦【LST】キーで[■SYSTEM LIST 1/2]画面に戻り、 ダイヤルを回して[COPY/ERASE]を反転表示させ、 そのまま押します。
- ⑧ [RF-POWER OFF?] と表示されるので、そのまま【CLR】 キーを押して [YES] を選択します。





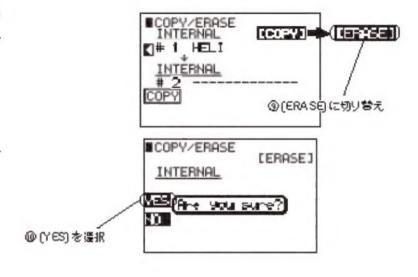
⑦ [COPY/ERASE] を選択



FM NAME

⑨ダイヤルを回し、[COPY] を反転表示させ、そのまま押して [ERASE] に切り換えてから、『FNC』 ≠ーを押します。

⑩(Are you sure ?) と確認表示が出るので、[CLR] キーを押して [YES] を選択します。



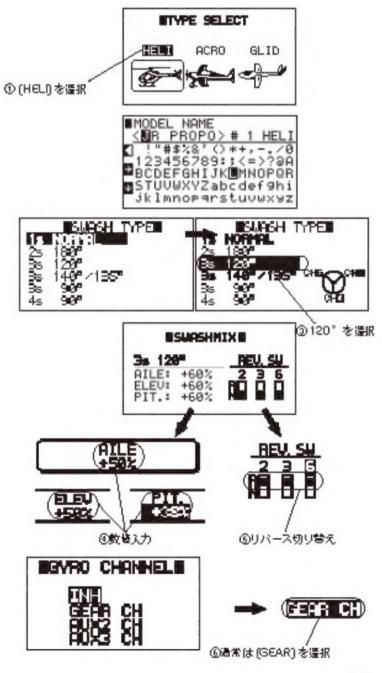
ナビゲーション機能による設定

初期化や、新しくモデルを作成した時、モデルタイプを 変更した場合には自動的に表示されます。

- ①ダイヤルを回して (HELI) を選択し、そのまま押して 確定させます。
- ② (MODEL NAME) 入力画面が表示されるので、モデルネームを入力します。

(【ENT】 丰一を押して省略する事も可能です。)

- ③ダイヤルを回して[3s120°]を選択し、そのまま押します。
- ④凝択したスワッシュタイプに合わせたミキシングとリバース画面が表示されたら、ダイヤルを回して変更したい項目に移動させ、そのまま押して数値を入力します。
- ⑤ダイヤルを回し、変更したいチャンネルに移動させ、 リバース方向を切り換え、[ENT] キーを押します。
- ⑥ (GYRO CHANNEL) 画面でジャイロの感度切り替え を設定したいチャンネルを選択し、ダイヤルを押しま す。(通常は GEAR に設定してください。)
- ② [LST] キーを2回押して、通常画面に戻ります。



リバース方向の確認

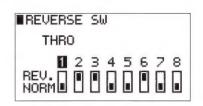
①【LST】 キーを押し、[FUNCTION LIST 1/3] を 表示させます。



②ダイヤルを回して [REVERSE SW] を反転表示させ そのまま押します。

リバース方向が右図の様になっているか確認してください。

③【ENT】キーで通常画面に戻ります。

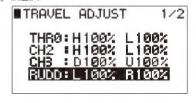


トラベルアジャストの設定

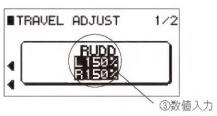
①【LST】キーを押し[■FUNCTION LIST 1/3]を表示させ、ダイヤルを回して[TRAV. ADJ.]を選択し、そのまま押します。

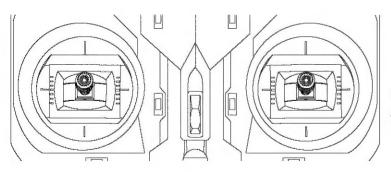


- ②ダイヤルを回して [RUDD] を選択し、そのまま押します。
- ③ダイヤルを回して図の数値を入力し、もう一度押し て確定します。



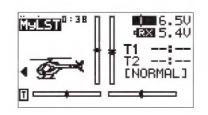
2,3





※[H][L]・[L][R]・[D][U] の切り替えは、各スティックで行います。

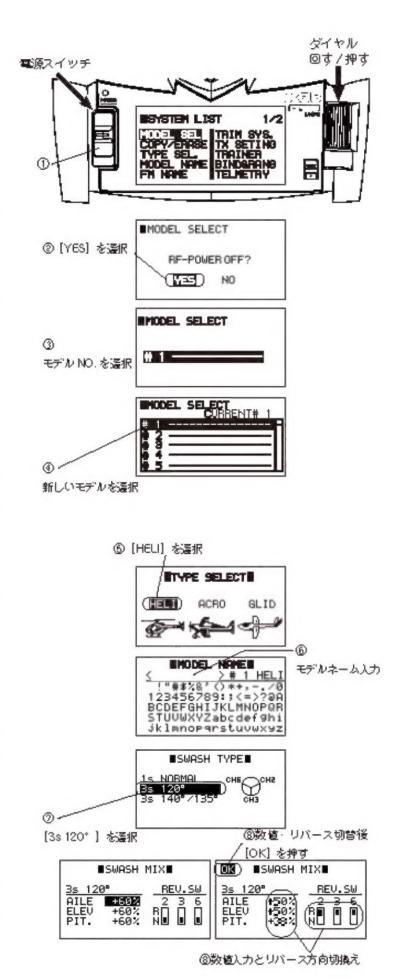
④【ENT】キーを押して通常画面に戻します。

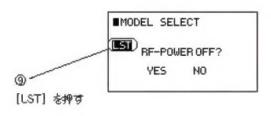




ナビゲーション機能による設定

- ①ダイヤルを押しながら電源スイッチを入れ、【SYSTEM LIST 1/2】を表示させます。ダイヤル回して【MODEL SEL】を反転表示させ、そのまま押します。
- ②【■ MODEL SELECT】画面に切り替わり、【RF-POWER OFF?】と表示されるので、【YES】を反転させ、そのまま押します。
- ③ダイヤルを回して現在のモデル NO. を反転させ、そのまま押します。
- ①【■ MODEL SELECT CURRENT # 現在のモデル NO】画面が表示されるので、ダイヤルを回して新しい モデル NO. を選択し、そのまま押すと、ナビゲーション機能が動作します。
- ※新しいモデル NO. が選べない (メモリーが一杯)場合 には、【▶ SYS. LIST】の【COPY/ERASE】で消去し ても構わないモデル NO. を選択し、初期化してくださ い。
- ⑥ 【■ TYPE SELECT ■】 画面が表示されるので、【HELI】 を選択し、そのまま押します。
- ⑥【■ MODEL NAME ■】画面が表示されるので、登録したいモデルネームを入力します。(省略する事も可能です。)
- ② 【■ SWASH TYPE ■】の選択画面が表示されるので、【3s 120°】を選択し、そのまま押します。
- ⑧【■SWASH MIX■】の設定画面が表示されるので、 各項目の数値とリバース方向を設定します。入力が終わったらダイヤルを回し、【OK】を(反転)表示させ そのまま押します。
- ⑨ 【■ MODEL SELECT】画面が表示されるので、ダイヤルを回して【LST】を(反転)表示させ、そのまま押します。





⑥ 【■ SYSTEM LIST 1/2】画面が表示されるので、 ダイヤルを回して【■ SYSTEM LIST 2/2】画面に 切替え、【▶ FNC. LIST】を反転表示させ、そのまま 押します。

リバース方向の設定

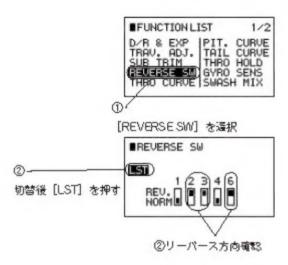
- ① 【■ FUNCTION LIST 1/2】が表示されるので、ダイヤルを回し、【REVERSE SW】を反転表示させ、そのまま押します。
- ②【■ REVERSE SW】画面が表示されるので、図の様 にリバース方向を切り換えます。(2、3、6 はナビゲー ション機能で設定済みです。1、スロットルと 4、ラ ダー)

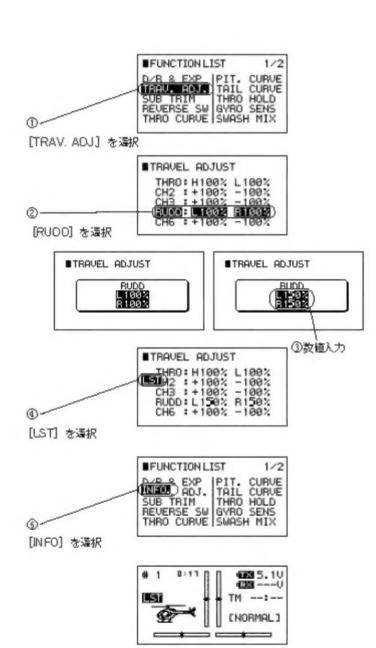
ダイヤルを回して【LST】を反転表示させそのまま押します。

トラベルアジャストの設定

- ①【■ FUNCTION LIST】画面に戻ったら、ダイヤルを回し、【TRV ADJ.】を反転表示させ、そのまま押します。
- ②ダイヤルを回し、【RUDD】を反転表示させ、そのまま押します。
- ③ダイヤルを回し、数値を 150% に設定しもう一度押します。
- ④ダイヤルを回し【LST】を反転表示させ、そのまま押します。
- ⑤ダイヤルを回し、[INFO.] を反転表示させ、通常画面に戻ります。

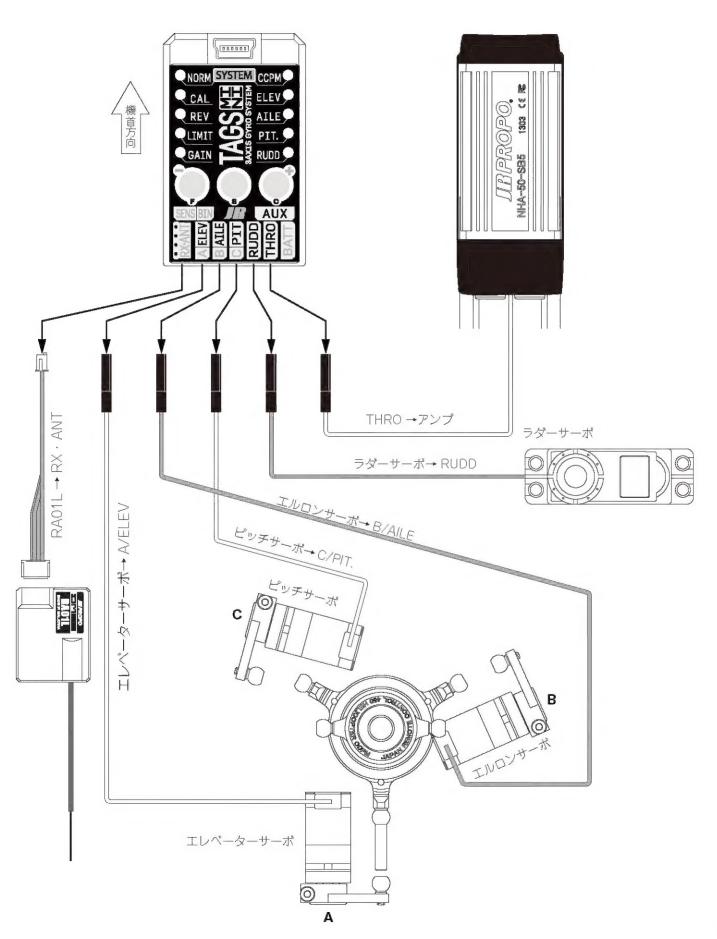






配線図

サーボと受信機の差し込みを良く確認して作業してください。(サーボのリードハーネスは色分けがしてありますが、見やすくする為のものです。サーボや配線を指定するものではありません。)



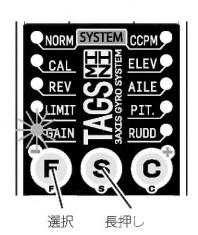
TAGS MINI 付きモデルはキャリブレーションは設定済みですが、下記に従い、ニュートラル調整のみ行ってください。

※ TAGS MINI の場合、スワッシュプレートにリンケージする 3 個のサーボは図のようにスワッシュプレートを上から見た際に、A の位置にあたるサーボを「エレベーターサーボ (ELEV)」、B の位置にあたるサーボを「エルロンサーボ (AILE)」、C の位置にあたるサーボを「ピッチサーボ (PIT.)」と呼ぶ事とします。

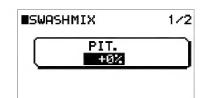
C B

全てのサーボホーンは必ず仮止めとしてください。

- ①モーターが回転しないようにモーターへの配線を外し、プロポ、受信機(機体)の順 に電源を入れてください。
- ②各サーボ のニュートラルを合わせます。(プロポの各スティック・トリムは中立位置にします。また、ピッチトリム調整機能のあるプロポはこれらも中心に合わます。)
- ③ S(セット)ボタンを長押しします。LED が回転するように点滅してファンクションメニューになり「GAIN」LED が点灯します。
- ※誤ってもう一度 S(セット) ボタンを押してしまうと、ゲイン調整になります。その場合には、電源を一旦切り、再び ON にしてください。
- ④ 3 個のスワッシュサーボをニュートラルで固定する為、プロポの「SWASH MIX」画面を表示させ、「PIT.」を 0% にしてください。



■SWASHMIX 1/2 INFO. 3s 120° AILE: +50% EXP: INH ELEV: +50% PIT.: +38%

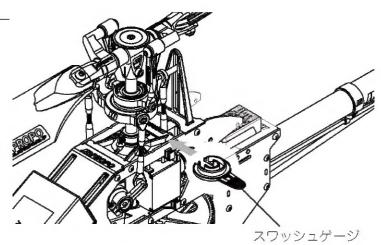


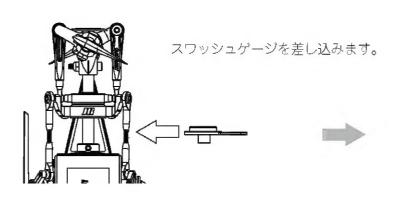
※重要※

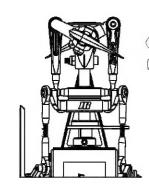
ジャイロの搭載方向は、写真の向きに搭載してください。 (異なる向きに搭載すると、キャリブレーションをやり直す 必要があります。)



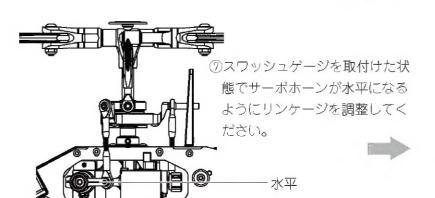
⑤スワッシュゲージをマストストッパーとスワッシュプレートの間に差し込みます。

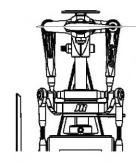






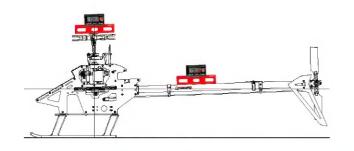
⑥スワッシュプレートを下 に押し下げます。





⑧メインローターのピッチ角が0°になるようにピッチリンクを調整し、仮止めとしてあったサーボホーンのボタンキャップボルトをしっかりと本締めしてください。

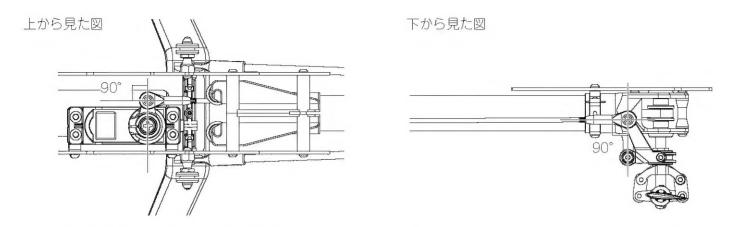
- ()°



※本機はマストに前傾角が付いていますので、右図の位置に ピッチゲージを置いて 0°基準を設定してください。 (ドーム、ジャイロマウント、テールパイプ等)

⑨ラダーの調整を行います。

テールコントロールロッドが、下図のように90°になっている事を確認してください。僅かにずれてしまっている場合に は、テールコントロールロッドの長さとサーボホーンの角度を微調整してください。

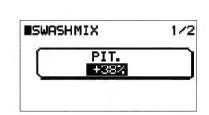


⑩受信機(機体)の電源を切り、スワッシュゲージを外してください。

①プロポの「SWASH MIX」画面を表示させ、「PIT.」を +38% に戻してください。

②再度受信機(機体)に電源を入れジャイロのイニシャル動作確認を行ってください。 機体を傾け、各舵の制御方向が正しい事を確認してください。

※動作方向が逆の場合には TAGS MINI 取扱説明書をご覧ただき、設定をご確認ください。



イニシャル動作┃受信器に電源を入れた際、スワッシュプレートがゆっくりと上下に動き、 その後ラダーサーボが素早く動く事でイニシャル動作が完了します。

(3)各スティックの動作確認を行ってください。

以上でジャイロの設定は終了です。受信機(機体)の電源を切ってください。

⑩プロポのデータシートを参照して各項目に数値を入力してください。



TAGS HE SAXIS BYRO SYSTEM

DATA SHEET XG8/XG6

Servos and Gyro

Swash Servo: FBL-DS21 Rudder Servo: DS35006

GYRO: TAGS MINI

	THRO	AILE	ELEV	RUDD	GEAR	PIT.	AUX2	AUX3
REVERSE SW	REV	(REV)	(REV)	REV	REV	(REV)	REV	REV
	(NORM)	NORM	NORM	(NORM)	NORM	NORM	NORM	NORM
SUB TRIM	0	0	0	0	0	0	0	0
TRAVEL ADJUST	H100% L100%	L100% R100%	D100% U100%	L150% R150%	+100% -100%	H100% L100%	+100% -100%	+100% -100%
FAIL SAFE	ON							

	THRO	AILE	ELEV	RUDD	HOV.PITCH	HOV.THRO
TRIM STEP	2	1	1	1	4	4

			AILE	ELEV	RUDD
		D/R	50	50	80
	POS0	0/13	50	50	80
	1 000	EXP	+10	+10	+30
		LAF	+10	+10	+30
		D/R	75	75	80
	POS1	0/11	75	75	80
Dual-Rate	001	EXP	+10	+10	+30
Dual-Nate		LAI	+10	+10	+30
EXP		D/R	90	90	80
LAF	POS2	D/I	90	90	80
	F032	EXP	+10	+10	+30
		LAF	+10	+10	+30
		NORM	0	0	0
	AUTO	ST-1	1	1	1
		ST-2	2	2	2

	TYPE	1S · 2S180°	·3S120 · 3S140	0° · 3S90° · 4S90°		
SWASH		AILE	+50	%		
	GAIN	ELEV	+50	%		
IVIIA		PITCH	+35~+38	3 %		
	EXP	NH) A	OT			
	AILE D/R	Channel	GEAR	AUX2		
	ELEV D/R	TYPE	NORMAL (TLOCK	NORMAL · T.LOCK		
Gyro	RUDD D/R	NORM (NT 80 %	N·T %		
SENS		ST-1(Pos1)	N 🛈 80 %	N·T %		
	FMOD SW	ST-2(Pos2)	N 🗍 80 %	N·T %		
	AUTO					

FM DELAY					
	THRO				
NORM	3.0s				
ST1	3.0s				
ST2	3.0s				

※スロットルディレイ機能(FM DELAY) のあるプロポをお使いの場合には、機 能をオンにしてください。

		EXP		L	1	2	3	Н
	NORM	OFF · ON	IN OUT	0	11 53	89 65		100 80
THRO Curve	ST-1	OFF · ON	IN	0 75				100 75
	ST-2	OFF · ON	IN OUT	0 80				100 80
	NORM	OFF · ON	IN OUT	0 26	8 50	91 79		100 100

ローター回転	の目安 (rpm)
ホバリング	2,700
スタント	3,600
3D	3,800

	NORM	OFF · ON	IN OUT	0 26	8 50	91 79	100 100
PITCH Curve	ST-1	OFF · ON	IN OUT	0 16	50 62		100 90
	ST-2	OFF · ON	IN OUT	0 5	50 50		100 95

IRPROPO®

www.jrpropo.com